

言葉の力を身につけ、豊かに表現できる子の育成
～言葉を大切にし、根拠や理由を明らかにした授業をとおして～

児童の実態

- ・文章を正確に読み取る力が弱い
- ・自分の考えをもち、まとめる力が弱い
- ・根拠を明確にしながら説明する力が弱い
- ・必要な学習用語の意味理解が低い

めざす児童像

- ・自分の考えを、相手や目的に応じてわかりやすく伝えようとする子
- ・根拠や理由を明らかにし、自分の考えをもてる子

研究仮説1…基盤づくり

学校生活の様々な場面で、言葉の理解を深めるための言語環境を整えていけば、自分の考えを表現豊かに伝えることができるだろう。

研究仮説2…授業づくり

大切として課題解決のための視点を与え、深める場面での発問を工夫した授業を展開すれば、自分の考えを表現豊かに伝えることができるだろう。

